

第2回アメリカボウル大会に今年も出場しました！

第2回アメリカボウル大会が7月20日（土）上智大学で行われ、江戸川学園も高校1年の医科コース・東大コースから3名1チームで参加しました。



アメリカボウル大会は、日米協会が主催する日本の高校生対象のアメリカについてのクイズ大会です。参加校（今回は51校）から上位入賞3校がアメリカに研修旅行に行ける大チャンスイベントです。とはいえ、ただのクイズ大会ではありません。単に語学だけを学ぶのではなく、その文化の背景にあるさまざまなものを学ぶという、アメリカで開催されているジャパンボウル大会の意図を汲んだ格調の高い大会なのです。（昨年に続き高円宮殿下がゲストで参加され、生徒を励まされました。）格調の高い、歴史・文化的な教養に溢れた本格的なポートフォリオイベントです。準決勝では英語の語学力も高く要求され、総合的にアメリカの文化を学習することができます。

予選は四択の教養問題 40 問の筆記テスト。州や地理・歴史文化からスポーツ・音楽などのポップカルチャーまで出題されました。上位 12 チームが準決勝に出場できます。

準決勝では、英語を使った問題が出題されました。

- ①英語を聞いてイラストを描く問題、
- ②地図を見ながら、登場人物がどう動いたかの英語を聞き、質問に答える問題。
- ③英語で指示されたとおりにポーズをとったり動いたりする問題（時計回りに回る・左手の手のひらを右の頬に当てる等）。

決勝に6校残り、早押しクイズで勝負を決しました。

優勝校は慶應義塾高、2位が開成高校、3位が開智未来高校という結果でした。



↑第2回アメリカボウル大会の様子です。



残念ながら今回は入賞はなりませんでしたが、参加賞を頂きました
アメリカについてさまざまな教養を深められたことに、大満足の結果でした。

今回の参加者はまだみんな1年生。来年こそ3位入賞し、アメリカに行けるように、今年からの準備学習を頑張ります！！